

まずは見て、 現地の人の話を聞いて

安保条約を理解しよう！

= 米軍横田基地視察にみんなで参加しよう =

「米軍機くるな、茨城実行委員会」が10月13日開かれ「実行委員会」のこれからの運動課題とそれに見合う組織と運営について討議しました。以下、要旨を報告します。

1. 今の「実行委員会」は05年12月に急遽、百里基地で日米共同訓練が行われるという状況でつくられました。そのため「百里基地での共同軍事訓練反対一点で」結集された組織で、とりあえず代表や事務局長など置かず、事務局団体の共同で運営してきました。また、運動課題も基地問題や「日米再編」問題など広く安保問題に対応するには、「申し合わせ事項」を今の状況にふさわしいものにする必要があるため、来年2月までに実行委員会の各団体と話し合い、「申し合わせ事項」を検討し直します。

2. 米軍横田基地視察ツアーを11月19日に実施します。そのために11月に予定していた秋の市民集会は取りやめます。

3. 来年2月に市民集会を開催します。その時に新しい申し合わせ事項の承認を受けます。

4. 今後の日程：①11月26日に事務局を開き、今の申し合わせ事項を見直し、整理します。

②12月17日に「実行委員会」を開催し「申し合わせ事項」を検討し、市民集会の準備もします。

日本にはアメリカの戦闘集団の陸海空軍と殴りこみ部隊の海兵隊の4軍（軍人4万4千人、軍属・家族含めて9万5千人）が130以上の米軍の基地や施設にところ狭しとひしめきあっています。特にいま、大問題になっている沖縄にはその75%が集中しており正に基地の中の沖縄です。在日米軍基地は朝鮮戦争・ベトナム戦争・湾岸戦争・イラク戦争などの出撃基地となり、言わば戦争震源地です。今回視察する横田基地には、在日米軍司令部と在日空軍の司令部があります。在日のアメリカ全軍と全空軍の司令部があり、今般の「日米再編」では航空自衛隊の総隊司令部が移転し日米の「合同」司令部が計画されています。在日米空軍の主な基地はF16戦闘機配備の青森県三沢基地、F15戦闘機配備の沖縄県嘉手納基地、そして横田基地です。横田基地機能は第5空軍を中心とする軍事輸送と日米の統合司令部の役割にあります。

私たちは今回の視察にあたり、日本国憲法と相容れない安保条約を少しでも理解すること。そのために米軍基地の役割・機能を知ること。基地反対の運動を理解し、どんな支援ができるかを考えること。そのために現地で運動している方々の話を聞き基地の実態を学ぶこと。日米安保条約学習第1弾です。

第2回理事会で大きな賛同を得ました。各平和委員会からの参加をよろしくお願いします。

横田基地概要

所在地：立川市、昭島市、福生市、羽村市、西多摩郡瑞穂町、武蔵村山市の5市1町にまたがる
飛行場機能：滑走路1本(3,350m×60m、オーバーラン両端300m)の他、駐機場、貨物/旅客ターミナルなどを有す。現在、新管制塔を建設(2009年度後半以降運用開始)
基地内人口：軍人3,500名、軍属700名、家族4,500名、日本人従業員2,000名(08年1月)
基地管理部隊：第374空輸航空団

米軍横田基地視察ツアー（日帰り）

日時：11月19日(木)

常磐高速利用で横田基地へ。出発は水戸、途中のインターで同乗者に乗ってもらう。

参加人数：平和委員会関係で25～30名

他団体で25名 マイクロバス2台予定

参加費：3000円程度（資料代及びガイド謝礼含む）

主催：米軍機くるな、茨城実行委員会

連絡先は県平和委員会です。詳しくは、後日チラシをつくりコース・日程・集合場所などをお知らせします。参加締め切り10月末日まで

第3回常任理事会のおしらせ

秋の宣伝行動取も各平和委員会で頑張ります。12月までの取り組みを成功させるために下記のとおり常任理事会を開催いたします。ご出席のほどよろしくお願い致します。

日時：11月7日(土)午後2時～5時

場所：水戸市民会館 小会議室

議題：1. 秋の取り組み状況について

2. 横田基地ツアーについて

3. 新聞意見広告について

4. ワイン販売。その他

宣伝テープを流して、署名活動

鹿行平和委員会と鹿行民商は8月6日に続いて10月9日、午後6～7時に潮来セイミヤ前で核兵器廃絶署名を訴え、115筆の署名をもらいました。この日は平和委員会から小久保・星野・佐藤・風間・民商から関口以下5名のみなさんが参加しました。

新しい趣向として、平和委員会が秋の宣伝行動で使うテープを流しながらおこないました。みんな「いい効果があった」と拍手。オバマ発言効果があったのか、快く署名してくれました。

平和かわら版

No. 545

平和新聞茨城版

2009.10.15

発行：茨城県平和委員会

〒310-0912 水戸市見川5-127-281

Tel/Fax 029-251-2806

E-mail ibahei@amber.plala.or.jp



「平和かわら版」の手配りで、運動に活力を！

「いやあ、かわら版を手配りしているといい事があるよ。たまに顔を合わせるとあまりよく知らなかった人とも会話が出来る心が通じるようになり、集金も楽になるよ」とひたちなかの人見さん。そんな時、美和・緒川平和の会と東海村平和委員会そして内原・友部平和の会でも手配りしますとの嬉しい吉報が届きました。

「かわら版が来た。さあ、配って読んでもらおう」「忙しいのに、だれだれさんが届けてくれた」とえ顔を合わせなくても心はひとつ。平和に想を寄せる人々の以心伝心です。また、会えば一言、二言会話ができさらに親近感が生まれてきます。

例えば、石岡ではひとりひとり名前を印刷し帯封で担当者を決めて配布しています。それはいい事だと北茨城でも実行しました。土浦では理事の人が分担してやっています。また、封筒に入れてる所もあり、メールで送ってる所もあります。

私たちの活動は運動を丁寧に取り組みば取り組むほど親睦感と信頼感を生み出し活動の源を創り出します。多忙で準備が充分でない時はやはり実りも少ないことはすでにみんなが経験しています。

県平和委員会機関紙「平和かわら版」は日本平和委員会の機関紙「平和新聞」に合わせて月3回発行しています。問題は会員1000名への配布の仕方です。

ひとつは平和新聞の読者には一緒に差込み送ります。

もうひとつは各平和委員会のみなさんの協力でそれぞれ会員一人一人に手渡ししてもらっています。

3番目は県平和委員会が月3部まとめて送付している方が、点在会員を含めて約300名ほどいます。本来ならその都度送りたいのですが、一般会員の方の県への納入は300円で送料の負担に耐えられないので止む無くの措置となっています。現在37の平和委員会の内21の平和委員会で手配りがされています。出来れば30位まで伸ばせば平和委員会の活動力もまた組織的にも大きな前進を勝ち取る事なります。まだ、手配りを実施していない所はご検討をお願いします。



10/3 宣伝行動を行なう。谷津・飯村・小林の内原3人組。

核兵器廃絶を訴えて 宣伝カー、県内を走る

10月5日から始まった宣伝カーから市民への訴え。核兵器廃絶アピールの秋の宣伝行動。各平和委員会のみなさんのご苦勞様でした。これからのみなさんも頑張ってください。

＜県の宣伝カー＞

- ・5日～10日（8日は台風で休）：水戸南平和の会の山本・西川・荻谷・神永のみなさんと水戸東・南地域。
- ・11～13日：内原・友部平和の会の円道・藤枝・小菅・川井・飯村・小林・谷津のみなさんが友部、内原地域。
- ・14日：笠西平和の会の小野さんが笠間地域。

このあと、16日：水戸西平和の会の大曾根・須田さんが水戸西部地域。18日から2週間は県北へ。11月第1週は石岡・土浦・阿見へ、第2週は取手・守谷・つくばみらい地域。以上で終了。

＜潮来市職カーと鹿行民商カー＞

10月16日から30日までの間に市職カーは行方市と潮来市を民商カーは鹿嶋市・銚田市・神栖市をおこないます。

＜結城市職カー＞

- ・10日～14日：下館平和委員会の秋元・川澄・加茂・小林・石井・相沢・前田のみなさんが旧下館・真壁・協和・関城地域を宣伝。

17～18日は結城平和委員会が市内を予定。

守谷平和の会 総会とピーストーク

日時 11月1日（日）

場所 北守谷公民館

10時～12時 総会 12時～13時 昼食休憩

13時～15時 ピーストーク「何でも放談」

当日は、午前中を総会としての時間を過ごし、午後1時より県平和委員会の事務局長をやっておられる伊達さんに平和について話していただき、ざっくばらんに討論をします。

内原・友部平和の会

キノコ鍋を囲むつどい



春の山菜といえば、秋はキノコときます。内原友部平和の会では里山ハイキングをおこないます。今回はふじしろ平和の会の仲間も来て下さいます。みなさんご参加下さい。

日時：10月25日（日） 午前9時半。

内原中央公民館集合。車に分乗・雨天決行

場所：城里町（旧七会村）山びこの里キャンプ場。

お開きは3時ごろです。キノコ鍋ができれば交流懇談。

参加費：1人・1000円

連絡先：川井さん（0296-78-3365）

谷津さん（029-259-3810）

憲法講話と沖縄報告のつどい

反戦平和を掲げて毎年開催されている国際反戦デー。下妻では今回、五霞9条の会代表で、善照寺住職である大谷隆照氏をお迎えし、宗教者の立場から平和憲法についてのお話をお聞きします。多くのみなさまに本集会にお越しいただきたく、ご案内申し上げます。

日時 10月21日（水） 18：30～20：00

場所 下妻市立図書館集会室 入場無料！

内容 講演 「憲法と仏教」

五霞9条の会代表・善照寺住職 大谷隆照 氏

実践報告 自治労連青年部沖縄プロジェクト参加報告

主催：10・21 国際反戦デー下妻地区集会実行委員会